

就職ガイダンス

【就職ガイダンス(9月12日(水)7・8校時開催)について】学...

Subject: 【就職ガイダンス(9月12日(水)7・8校時開催)について】学生係の千葉です。
From: 千葉 隆弘 <t-chiba@tsuruoka-nct.ac.jp>
Date: 2012/09/05 9:07
To: 矢吹 益久 <yabuki@tsuruoka-nct.ac.jp>, 森谷 克彦 <moriya@tsuruoka-nct.ac.jp>, 安齋 弘樹 <anzai@tsuruoka-nct.ac.jp>, 瀬川 透 <segawa@tsuruoka-nct.ac.jp>
CC: 中島 直樹 <nakajima@tsuruoka-nct.ac.jp>

四年生 担任 各位
(CC: 中島 係長)

おはようございます。
標題の件について連絡致します。

本科4年生を対象の進路指導就職ガイダンスを実施致します。

日時: 9月12(水)7・8校時(14:50分から16時30分)
場所: 視聴覚室
講師: 東北大学高等教育開発推進センター
キャリア支援センター 講師 千葉 政典 先生
演題: 「就職活動を迎えるにあたって」

当日は、PCでのプレゼンで、学生への配布資料はありません。
就職戦線の実情、4年生に必要な準備、就職活動の基本。
これらの3点を中心にしてお話をさせて頂きます。

当日の進行は以下ようになっております。

司会: 瀬川キャリア支援室長

- | | |
|-----------------|-------|
| (1) 講師紹介・注意点の説明 | 2分程度 |
| (2) 講演 | 80分程度 |
| (3) 質疑応答 | 10分程度 |

以上で予定しております。
電光掲示板で周知も致しますが、学生への周知をお願い致します。

また、諸注意がございます。
例年、講演に関して、筆記用具を持参しない学生が見受けられます。
貴重な就職講演ですので、メモ等を準備するよう学生にお伝え下さい。
そして、就職活動への疑問や不安に関する質問も受け付けて頂きます。
そちらも学生にお伝え頂ければ幸いです。
よろしくお願い致します。

企業説明会（抜粋）

合同企業説明会 [実施要項]

1. 目的

- 1) 本校学生の山形県内企業（山形県新企業懇話会会員企業）への理解を深め、就職対象企業としての関心を喚起する。
- 2) 本校学生の職業観を育成し、円滑な就職活動を促進するため、学生に企業の採用担当者の生の声を聞ける場を提供する。

2. 主催等

- ・主催 山形県新企業懇話会
- ・協力 鶴岡工業高等専門学校

3. 日時・会場

平成24年12月5日（水）13:30～15:50

| 内 容 | 時 間 | 場 所 |
|---------|-------------|----------|
| 全体説明会 | 13:30～14:30 | マリカ市民ホール |
| 個別企業説明会 | 14:30～15:50 | マリカ市民ホール |

4. 参加対象者

- 1) 本校学生
本科4年生全員
専攻科1年生の希望者
- 2) 本校担当
キャリア支援室長、学生課長、学生係
- 3) 企業（未定）

（出典：学生課資料）

地域共同テクノセンターCO-OP教育推進室規程(抜粋)

制 定 平成24年2月29日

(趣旨)

第1条 この規程は、鶴岡工業高等専門学校地域共同テクノセンター規程第6条第2項に基づき、地域共同テクノセンターCO-OP教育推進室(以下、「推進室」という。)の組織及び運営等に関し、必要な事項を定める。

(目的)

第2条 推進室は、産業界と連携し、本校における産学共同教育の推進を図ることを目的とする。

(組織)

第3条 推進室は、室長1名及び室員3名で構成する。

2 室長は、副センター長のうち、センター長が指名した者をもって充て、推進室を統括する。

3 室員は、センター員をもって充てる。

(業務)

第4条 推進室は、第2条に掲げる目的を達成するため、次の業務を行う。

- 一 地域企業等との連携による共同教育の推進に関すること。
- 二 企業技術者の教育力の強化に関すること。
- 三 その他CO-OP教育の推進に関すること。

(出典：規程集)

CO-OP教育の活動

CO-OP(コーオブ)教育推進室の活動

地域に密着したグローバルエンジニア育成のために

CO-OP教育推進室 神田 和也



1. CO-OP(コーオブ)教育の概要

CO-OP 教育とは、北欧米で 100 年以上の歴史を持つ、教育プログラムで、学生が講義と就業を繰り返すことで、コミュニケーション能力の育成、基礎技術の習得、問題解決能力の向上を図る、就業体験学習のことです。

CO-OP 教育には、企業、学生、教育機関の 3 者で様々なメリットがあるとされています。

企業側のメリットとして、必要な基礎能力を身につけた優秀な人材を獲得することができ、また技術シーズとのマッチングによる共同研究により、技術課題の解決を図ることができます。

学生側のメリットとして、専門知識・技術の習得や運用・実践力、就業基盤能力が身につく。また就職希望企業へのチャンネルを獲得することもできます。

教育機関側のメリットとして、学生の目的意識やキャリア意識の強化、またカリキュラムへのフィードバックを図ることができます。

本プログラムは、以上のように長い歴史と実績のある CO-OP 教育を、幅広い技術やノウハウの伝承を目的とする企業技術者活用プログラムを活かし、鶴岡高専としての構築を目指しています。

日本では大学・高専といった高等教育機関の約 50% が 2 週間程度の体験的なインターンシップを実施しており、本校にても創立当初から第 4 学年の学生が約 1 週間、企業での工場実習を実施しています。このインターンシップにおける成果をさらに大きなものとするため、本事業は 5 年間一貫教育という高専の独自性を生かし、高専 3 年生から実際に長期休暇を利用し、専門関連企業における仕事をステップアップしながら、5 年生まで就業することによって、上記の成果に加え、コミュニケーション能力・基礎技術・問題解決能力・エンジニアリングデザイン能力の養成を図るものです。

このような取り組みにより、鶴岡高専生が現場を知った上で新たな技術開発（イノベーション）

就業能力の向上



| On-campus教育 (講座・問題解決) | 学学教育 (単位互換・共同研究) | 現場体験教育 (就業体験・共同研究) |
|--------------------------|----------------------|-----------------------|
| 卒業生の講話(3年) | 単位互換等 (コンソーシアム山形) | 工場見学(1年~4年) |
| 外部者による 講演、授業 | 鹿児島大学・ リテライトラボ創設 | インターンシップ (4年、専攻科) |
| 客員教授による 特別講義実施 | 学外教員による講義 | 共同研究、公費研究、 依頼研究 |
| 専攻科社会人入学生 の聴講 | 共同研究、公費研究、 依頼研究 | 長期休暇を利用する 企業との共同教育 |
| 退職技術者の雇用 | | 企業訪問研修会 |

このような取り組みにより、鶴岡高専生が現場を知った上で新たな技術開発（イノベーション）

のできる立派な技術者になってほしいとの思い、また本プログラムを通じて企業へ優秀な人材を供給でき、企業の生産技術をはじめとする生産活動の活性化が行えるとの確信から、本プログラムを開始したものです。

2. 本校の取組み

(1) 企業訪問研修

平成24年11月下旬～12月中旬、地元企業5社【(株)高砂電子機器製作所、(株)シンクロン、オリエンタルモーター(株)、東北エプソン(株)、水澤化学工業(株)】のを本科3年生、4年生、専攻科1年生、実参加人数：26名、延べ参加人数：53名が訪問し研修を実施しました。

本校卒業生が技術者として活躍している地元企業に、地元企業への就職を考えている学生(本科3・4年生、専攻科1年生)を引率し、現役の企業技術者と懇談する機会を設け、実社会での企業人としての心構えなどを研修させる

るものです。

懇談会では、初めは緊張した面持ちで質問をしていた学生も、OB・OGの方々の企業人としての様々な体験談、時にユーモアを交えた話に、終盤ではこんなことを質問して良いのか?と思うような質問も出され、OB・OGの方々からはそのような率直な質問にも笑顔で真摯に答えていただくことができました。

参加学生はこの研修により、企業で生き生きと働く先輩方の姿を間近で感じ、また企業人となるために自分に今足りないものに気づくことができ、今後の学校生活を有意義なものへと変える意識を強く持つことができました。

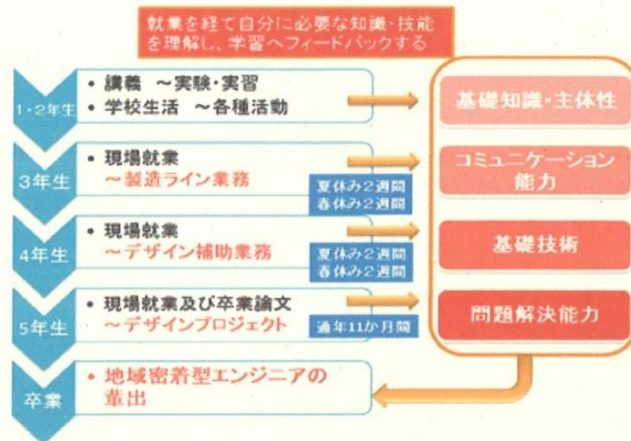
(2) 長期休暇を利用する終業体験学習

12月よりWebサイトを開設し、企業からの参加申請を可能にしました。1月下旬には、学生向けの説明会を開催しました。

3月の春季休業を利用した就業体験学習を開始しました。

今後は、低学年のキャリア教育を連動させながら参加学生を募ると共に、参加企業の拡大につとめていきたいと思います。

皆様のご理解・ご協力宜しくお願い申し上げます。



企業訪問研修の様子

(出典：地域共同テクノセンターリポート第13号, pp.60-61)

CO-OP教育の実施例

CO-OP 教育参加申込書

平成 25 年 2 月 21 日

鶴岡工業高等専門学校長 殿

学科名 電気電子 工学科
学 年 3 年
学籍番号
氏 名

下記企業において CO-OP 教育に参加をしたいので申込みます。

記

1 希望する企業名

ティービーアール株式会社

2 添付書類

履歴書 1通

CO-OP(コーオプ)教育 採用票

地域企業で

『モノ造りの現場』を学ぶ！



| | |
|--------------|---|
| 募集企業 | ティービーアール株式会社 |
| 就業体験 学習目標 | 生産工学(IE)、品質管理(QC)手法を学ぶ コミュニケーションスキルの向上 |
| 就業内容 | 技術スタッフ補佐(ブレーキ関係鋳物製造ライン) |
| 応募資格 | 本科3,4年生 専攻科1年生 |
| 募集人数 | 1名 |
| 就業期間 | H25年3月18日(月)~3月29日(金) 【2週間】 |
| 就業時間 | 8:15~17:10(日勤) |
| 就業場所 | 鶴岡市宝田一丁目11-16 |
| 待遇 | 時給750円 |

参加希望する学生は学生課教務係へ

募集期限
H25.2.22(金)

(出典：学生課資料)

企業訪問研修会

平成24年度企業訪問研修先一覧

| 企業名 | 訪問日 | 参加申込者数(延べ人数) | | | 計 | 参加者数 (延べ人数) |
|----------------|----------|--------------|-------|--------|----|----------------|
| | | 本科3年生 | 本科4年生 | 専攻科1年生 | | |
| 株式会社高砂電子機器製作所 | 11/29(木) | | 9 | | 9 | 9 |
| 株式会社シンクロン | 12/6(木) | | 4 | 2 | 6 | 6 |
| オリエンタルモーター株式会社 | 12/11(火) | 1 | 15 | 2 | 18 | 18 |
| 東北エプソン株式会社 | 12/12(水) | 1 | 12 | 2 | 15 | 12 |
| 水澤化学工業株式会社 | 12/19(水) | | 4 | 1 | 5 | 3 |
| | | 2 | 44 | 7 | 53 | 48 |

平成24年11月26日

高砂電子機器製作所 訪問学生 各位

地域企業訪問研修会連絡事項

地域共同テクノセンター長

訪問先：高砂電子機器製作所

日 程：平成24年11月29日(木)

15:40 学生昇降口前集合
15:45 スクールバスで出発
16:00 企業着

16:00～17:00 懇談
①学校側あいさつ、趣旨説明、学生紹介
②企業側あいさつ
③企業技術者会社概要プレゼン
④工場見学
⑤質疑応答
⑥ディスカッション *学生、社員のみ

17:00 企業出発
17:30 学校到着(予定)

【持ち物、注意事項】

- ・筆記用具、上履き、事前に配布された会社案内を持参すること。
- ・清潔感のある服装で参加すること。(スラックス・襟付シャツ・ジャケット等)
- ・体調不良等で欠席する場合には必ず教務係へ申し出ること。

(出典：学生課資料)

就職資料室



(出典：学生課資料)

企業面談表 (抜粋)

| No. | 企 業 名 | 来 校 日 | E | 面談対応教員 |
|-----|----------------------|------------|---|--------|
| 1 | 富士通(株) | 2012/4/2 | ○ | 保科紳一郎 |
| 2 | (株)シンクロン | 2012/4/6 | ○ | 佐藤 秀昭 |
| 3 | 京セラ(株) | 2012/4/9 | ○ | 保科紳一郎 |
| 4 | (株)ヤクルト本社福島工場 | 2012/4/9 | ○ | 佐藤 淳 |
| 5 | (株)登米村田製作所 | 2012/4/11 | ○ | 森谷 克彦 |
| 6 | (株)アトマックス | 2012/4/13 | ○ | 神田 和也 |
| 7 | 鶴岡ガス(株) | 2012/4/18 | ○ | 佐藤 秀昭 |
| 8 | 東芝電機サービス(株) | 2012/4/20 | ○ | 佐藤 秀昭 |
| 9 | レンゴー(株)新潟工場 | 2012/4/20 | ○ | 佐藤 淳 |
| 10 | (株)日ピス福島製造所 | 2012/4/24 | ○ | 内山 潔 |
| 11 | (株)YCC情報システム | 2012/4/25 | ○ | 内山 潔 |
| 12 | 日立アプライアンス(株) | 2012/5/8 | ○ | 神田 和也 |
| 13 | (株)フォーラムエンジニアリング | 2012/5/9 | ○ | 宝賀 剛 |
| 14 | (株)高砂電子機器製作所 | 2012/5/10 | ○ | 保科紳一郎 |
| 15 | テコム(株) | 2012/5/11 | ○ | 佐藤 秀昭 |
| 16 | 伊藤電子工業(株) | 2012/5/15 | ○ | 佐藤 淳 |
| 17 | 十川産業(株) | 2012/5/15 | ○ | 江口宇三郎 |
| 18 | 森永乳業(株)盛岡工場 | 2012/5/16 | ○ | 佐藤 秀昭 |
| 19 | (株)ヒロエンジニアリング | 2012/5/17 | ○ | 佐藤 秀昭 |
| 20 | 富士電子(株) | 2012/5/31 | ○ | 佐藤 秀昭 |
| 21 | (株)スタンレー鶴岡製作所 | 2012/6/4 | ○ | 森谷 克彦 |
| 22 | 日本鉄塔工業(株) | 2012/6/6 | ○ | 佐藤 秀昭 |
| 23 | 地熱エンジニアリング(株) | 2012/6/8 | ○ | 佐藤 秀昭 |
| 24 | 富士エンヂニアリング(株) | 2012/6/14 | ○ | 内山 潔 |
| 25 | (株)フォーラムエンジニアリング | 2012/6/19 | ○ | 佐藤 淳 |
| 26 | (株)日立エレクトリックシステムズ | 2012/6/19 | ○ | 保科紳一郎 |
| 27 | 理想科学工業(株) | 2012/6/27 | ○ | 保科紳一郎 |
| 28 | 十川産業(株) | 2012/7/4 | ○ | 佐藤 秀昭 |
| 29 | (株)明治坂戸工場 | 2012/7/13 | ○ | 神田 和也 |
| 30 | 山形クリエイティブ(株) | 2012/7/13 | ○ | 佐藤 秀昭 |
| 31 | (株)山形新聞社 | 2012/8/3 | ○ | 佐藤 秀昭 |
| 32 | TDK庄内(株) | 2012/8/31 | ○ | 吉木 宏之 |
| 33 | 東和薬品(株) | 2012/9/6 | ○ | 保科紳一郎 |
| 34 | 東芝ディーエムエス(株) | 2012/9/6 | ○ | 佐藤 秀昭 |
| 35 | タカラスタンダード(株) | 2012/9/12 | ○ | 佐藤 秀昭 |
| 36 | (株)フォーラムエンジニアリング | 2012/9/14 | ○ | 佐藤 秀昭 |
| 37 | キヤノン(株) | 2012/10/17 | ○ | 佐藤 秀昭 |
| 38 | 吉野石膏(株) | 2012/10/26 | ○ | 佐藤 秀昭 |
| 39 | 東京地下鉄(株) | 2012/11/1 | ○ | 佐藤 秀昭 |
| 40 | 富士通(株) | 2012/11/12 | ○ | 武市 義弘 |
| 41 | 伊藤電子工業(株) | 2012/11/15 | ○ | 佐藤 秀昭 |
| 42 | 東京電力(株) | 2012/11/15 | ○ | 佐藤 秀昭 |
| 43 | 鋼板工業(株) | 2012/11/20 | ○ | 吉木 宏之 |
| 44 | 日本リーテック(株) | 2012/12/3 | ○ | 武市 義弘 |
| 45 | (株)IHI | 2012/12/4 | ○ | 保科紳一郎 |
| 46 | 山崎製パン(株) | 2012/12/6 | ○ | 佐藤 秀昭 |
| 47 | (株)日ピス福島製造所 | 2012/12/7 | ○ | 森谷 克彦 |
| 48 | (株)NHKメディアテクノロジー東北支社 | 2012/12/10 | ○ | 佐藤 秀昭 |
| 49 | (株)アトマックス | 2012/12/14 | ○ | 宝賀 剛 |
| 50 | (株)三興 | 2012/12/14 | ○ | 佐藤 秀昭 |
| 51 | (株)NTTぷらら | 2012/12/14 | ○ | 吉木 宏之 |
| 52 | 東レ(株) | 2012/12/17 | ○ | 佐藤 秀昭 |
| 53 | 財団法人東北電気保安協会 | 2012/12/19 | ○ | 吉木 宏之 |
| 54 | (株)NTTファシリティーズ東北 | 2012/12/19 | ○ | 佐藤 秀昭 |
| 55 | (株)ブルボン | 2012/12/20 | ○ | 内山 潔 |
| 56 | (株)エヌ・ティ・ティーエムイー | 2012/12/21 | ○ | 保科紳一郎 |
| 57 | 東日本高速道路(株) | 2013/1/7 | ○ | 佐藤 秀昭 |
| 58 | ダイキン工業(株) | 2013/1/11 | ○ | 佐藤 秀昭 |
| 59 | 理研ビタミン(株) | 2013/1/17 | ○ | 佐藤 秀昭 |

(出典：学生課資料)

企業訪問担当表

平成25年度 企業訪問一覧

2013年6月17日

機械工学科

| 訪問なさる先生 | 訪問先 | 一覧提出日 | 訪問日 | 訪問時間 | 担当者 | 連絡先 | 郵便番号 | 住所 |
|--------------|-------------------------|-------|-------|-------|-------|-----|----------|-------------------|
| 本橋先生 (県外) | コニカミノルタビジネスソリューションズ株式会社 | 1月16日 | 1月22日 | | | | 103-0023 | 東京都中央区日本橋本町1-5-4 |
| | 日本工営株式会社 | | 3月23日 | | | | 962-8508 | 福島県須賀川市森宿字道久1-22 |
| | 株式会社JALエンジニアリング | 1月29日 | 3月21日 | 10:00 | | | | |
| | 株式会社東芝 | | 3月21日 | | | | | |
| | 大日精化工業 | 2月1日 | 3月22日 | | | | | |
| | 出光エンジニアリング株式会社 | | 3月22日 | | | | | |
| | 山崎製パン株式会社 | 2月6日 | 3月22日 | | | | | |
| | 株式会社キッツ | | 3月22日 | | | | | |
| | 株式会社前川製作所 | 2月21日 | 3月21日 | | | | | |
| | 株式会社丸東製作所 | 2月27日 | 3月23日 | | | | | 東京都江東区白河2-15-4 |
| 矢吹先生 | 株式会社明治東北工場 | 1月21日 | 3月11日 | 9:00 | | | | 宮城県黒川郡大和町松坂平3-1 |
| | 山形クリエイティブ株式会社 | | 3月8日 | 10:00 | | | | 山形県天童市大字山口字大仏1655 |
| | 日新製薬株式会社 | 2月19日 | 3月8日 | 13:00 | | | | 山形県天童市清池東2丁目3-1 |
| | 株式会社ヤクルト本社福島工場 | | 3月11日 | 9:00 | | | | 福島県福島市黒岩字遠沖10-1 |
| | 株式会社いそのポデー | 2月20日 | 3月12日 | 10:00 | | | | 山形県山形市西越25 |
| | TPR工業株式会社 | | 2月22日 | 3月12日 | 13:00 | | | |

電気電子工学科

| 訪問なさる先生 | 訪問先 | 提出日 | 訪問日 | 訪問時間 | 担当者 | 連絡先 | 郵便番号 | 住所 |
|----------------|------------------|--------|-------|-------|-----|-----|----------|---------------------------------|
| 佐藤秀昭先生 (県外) | 株式会社京都製作所 | 10月19日 | 11月5日 | 9:00 | | | 613-0916 | 京都府京都市伏見区淀美豆町377-1 |
| | 中部電力株式会社 | | 11月5日 | 13:30 | | | 461-8680 | 愛知県名古屋市中区東新町1 |
| | 雪印メグミルク株式会社 | | 11月6日 | 9:15 | | | 160-8575 | 東京都新宿区本塩町13 |
| | 株式会社KDDIエンジニアリング | | 11月6日 | 11:00 | | | 160-0023 | 東京都新宿区西新宿4-33-4 住友不動産西新宿ビル4号館4階 |
| | 株式会社システナ | | 11月6日 | 13:30 | | | 105-0022 | 東京都港区海岸1-2-20 汐留ビルディング14階 |
| 吉木先生 (県外) | 株式会社ニコン | 1月29日 | 3月15日 | 10:00 | | | 279-8504 | 千葉県浦安市舞浜1-1 |
| | 株式会社Mテック | | 3月15日 | 14:00 | | | 235-8501 | 神奈川県横浜市磯子区新杉田町12番 |
| | ジャパンマリンユナイテッド | | 3月13日 | 13:00 | | | 100-6513 | 東京都千代田区丸の内1-5-1 |
| | 日本信号株式会社 | | 3月14日 | 10:00 | | | 183-8705 | 東京都府中市住吉町2-30-7 |
| | 東京エレクトロンFE株式会社 | | 3月14日 | 13:30 | | | 146-8501 | 東京都大田区下丸子3-30-2 |
| 加藤先生 (県内) | 鶴岡ガス | 3月1日 | 3月7日 | | | | | |
| | 東北エプソン | | 3月21日 | | | | | |
| | ヤマテック株式会社 | | 3月22日 | | | | | |
| | 山形東亜DKK株式会社 | | 3月28日 | | | | | |
| | 株式会社トブコン山形 | | | | | | | |
| | スタンレー鶴岡製作所 | | | | | | | |

制御情報工学科

| 訪問なさる先生 | 訪問先 | 提出日 | 訪問日 | 訪問時間 | 担当者 | 連絡先 | 郵便番号 | 住所 |
|--------------|---------------------------|-------|-------|------|-----|-----|----------|-----------------------------|
| 渡部先生 (県外) | NTTコムテクノロジー株式会社 | 1月11日 | 1/21 | | | | 101-8347 | 東京都千代田区猿樂町1-5-15 猿樂町SSビル |
| | 株式会社沖電気カスタマドテック | | ~ | | | | 135-0042 | 東京都江東区木場2-7-23 第一ひる |
| | 株式会社富士通ディフェンスシステムエンジニアリング | | 1/23 | | | | 102-0083 | 東京都千代田区麹町5-1 弘済会館5階 |
| | 株式会社メイテックフィルダース | | | | | | 107-0052 | 東京都港区赤坂6-5-26 赤坂DSビル |
| | イーテック/株式会社 | | | | | | 231-0013 | 神奈川県横浜市中区住吉町1-14 第一総業ビル7階0室 |
| 安齋先生 (県内) | 山形スリーエム | 2月22日 | 3月21日 | | | | | |
| | 三和油脂 | | | | | | | |
| | アイジー工業 | | | | | | | |
| | 東北ネクスコ | | 3月22日 | | | | | |
| | NTTファシリティーズ | | | | | | | |
| 東北バイオニア | | | | | | | | |

物質工学科

| 訪問なさる先生 | 訪問先 | 提出日 | 訪問日 | 訪問時間 | 担当者 | 連絡先 | 郵便番号 | 住所 |
|--------------|--------------------|-------|-----------|-------|-----|-----|----------|------------------|
| 瀬川先生 (県外) | 沢井製薬株式会社 | 2月18日 | 3月11日 | | | | | |
| | 大阪有機化学工業株式会社 | | 3/10~3/13 | | | | | |
| | 東和薬品株式会社本社 | | 2月19日 | | | | | |
| 栗野先生 (県内) | 伊藤電子工業株式会社 | 1月31日 | 3月25日 | 10:00 | | | 991-0061 | 寒河江市中央工業団地185-15 |
| | 株式会社ヤガイ | | 13:30 | | | | 990-2345 | 山形市富神台8 |
| | アリオンテック株式会社 | | 15:00 | | | | 990-2473 | 山形市松栄1-1-58 |
| | 京セラクリスタルデバイス山形株式会社 | | 9:30 | | | | 999-3701 | 東根市東根甲5850 |
| | 日東ベスト株式会社 | | 13:00 | | | | 994-0011 | 天童市北久野本1-6-50 |

(出典：学生課資料)

進学先の学校説明会

豊技大教育第15号
平成24年11月28日

鶴岡工業高等専門学校長 殿

豊橋技術科学大学長
榎 佳 之【公印省略】

学校訪問について（依頼）

平素は、本学の教育・研究に対し御高配を賜り厚くお礼申し上げます。
さて、このたび貴校を下記のとおり訪問させて頂きたく、御多用中恐縮ですが、よろしくお取り計らい願います。

記

- 1 目的 本科生及び専攻科生を対象に、本学の教育・研究の内容、第3年次編入学制度及び博士前期課程入学制度の概要を紹介するとともに、貴校教務主事又は進路指導担当教員と面談し、情報交換を行う。
- 2 日時 平成24年12月6日（木）説明会：15時50分～
面談：説明会后
- 3 訪問者 所属 機械工学系
職名 教授
氏名 飯田 明由（いいた あきよし）

本件照会先

豊橋技術科学大学教務課教育支援係
（高専連携室事務担当）

電話：0532-44-6543 e-mail：kousen@office.tut.ac.jp

平成24年11月6日

長岡技術科学大学 出前講義・大学説明会のご案内

長岡技科大の出前講義・大学説明会を下記の通り実施致します。高専において直接大学の先生から説明を聞くことは少ないため、大変貴重な機会となります。進学希望にかかわらず就職を考えている学生も一つの知見を広げるためにも積極的に参加してみてください。

記

来校者： 長岡技術科学大学

経営情報系 山田耕一先生

日 時： 平成24年11月29日（木） 8校時目

場 所： 4Iの教室（7号館3階、731号室）

対象者： M・E・I・B科の4年生

以上

（出典：学生課資料）

平成24年度就職・進学状況（抜粋）

就職内定先一覧

平成25年3月31日現在

| 学 科 名 | 機 械 工 学 科 | 電 気 電 子 工 学 科 | 制 御 情 報 工 学 科 | 物 質 工 学 科 | 専 攻 科 | 合 計 | 学 科 名 | 機 械 工 学 科 | 電 気 電 子 工 学 科 | 制 御 情 報 工 学 科 | 物 質 工 学 科 | 専 攻 科 | 合 計 |
|-----------------------|-----------|---------------|---------------|-----------|-------|-----|--------------------|-----------|---------------|---------------|-----------|-------|-----|
| | | | | | | | | | | | | | |
| 【建設業】 | | | | | | | 【一般機械器具】 | | | | | | |
| 出光エンジニアリング(株) | 1 | | | | | 1 | (株)I H I | 2 | | | | | 2 |
| 三和メイテック(株) | 1 | | | | | 1 | (株)Mテック | | 1 | | | | 1 |
| 大和ハウス工業(株) | | 1 | | | | 1 | (株)京都製作所 | | 1 | | | | 1 |
| 東北電化工業(株) | | | 1 | | | 1 | 倉敷機械(株) | | | | | 1 | 1 |
| (株)日立ビルシステム | 2 | | | | | 2 | (株)島精機製作所 | | | 1 | | | 1 |
| (株)横河ブリッジホールディングス | 1 | | | | | 1 | (株)シンクロン | 1 | | 1 | | 1 | 3 |
| | | | | | | | (株)太陽機械製作所 | | | 1 | | | 1 |
| | | | | | | | (株)前川製作所 | | | | | 1 | 1 |
| 【食料品】 | | | | | | | 【電気機械器具】 | | | | | | |
| 帯谷食品(株) | | | | 1 | | 1 | 山形航空電子(株) | 1 | | | | | 1 |
| 月島食品工業(株) | 1 | | | | | 1 | | | | | | | |
| (株)ブルボン | | 1 | | | | 1 | 【電気機械器具】 | | | | | | |
| (株)明治関西工場・関西アイスクリーム工場 | 1 | | | | | 1 | GEヘルスケア・ジャパン(株) | 1 | | | | | 1 |
| 森永製菓(株) | 1 | | | | | 1 | (株)ウエノ | | | 1 | | | 1 |
| 森永乳業(株)利根工場 | | | | 1 | | 1 | オリエンタルモーター(株)鶴岡事業所 | | | 1 | | | 1 |
| (株)ヤクルト本社福島工場 | | | 1 | | | 1 | キャノン・コンポーネンツ(株) | 1 | | | | | 1 |
| 山崎製パン(株) | 1 | | | | | 1 | (株)スタンレー鶴岡製作所 | | | | | 2 | 2 |
| 雪印メグミルク(株) | | 2 | | 1 | | 3 | (株)高砂電子機器製作所 | | 1 | | | | 1 |
| 理研ビタミン(株) | 1 | | | | | 1 | 日本リーテック(株) | | 1 | | | | 1 |
| | | | | | | | ミツミ電機(株)山形事業所 | | | | | 1 | 1 |
| 【繊維工業】 | | | | | | | 【山形共和電業】 | | | | | | |
| 旭化成(株) | | | | 1 | | 1 | | | | | | | |

資料7-2-④-15 続き

| | | | | | | | | | | | | |
|-------------------------|---|---|---|---|---|---------------------------|---|---|---|---|---|---|
| (株)クラレ新潟事務所 | 1 | | | | 1 | 【輸送用機械器具】 | | | | | | |
| 日清紡ホールディングス (株)土気出張所 | | | 1 | | 1 | T P R工業(株) | | | | 1 | 1 | 2 |
| | | | | | | 曙ブレーキ工業(株) | | | | 1 | | 1 |
| 【出版】 | | | | | | (株)いそのポデー | 1 | | | | | 1 |
| 東北オフセット(株) | | | 1 | | 1 | (株)グローバルマシーン | 1 | | | | | 1 |
| | | | | | | 本田技研工業(株) | 1 | | | | | 1 |
| 【化学工業】 | | | | | | マーレエンジンコンポ ーネンツジャパン(株) | | | | | 1 | 1 |
| D I C(株) | | | | 2 | 2 | | | | | | | |
| (株)エースジャパン | | | 1 | | 1 | 【精密機械製造】 | | | | | | |
| 大阪有機化学工業(株) | | | 2 | | 2 | (株)アライドテック | | 1 | 1 | | | 2 |
| 三洋化学工業(株) | | 1 | | | 1 | キヤノン(株) | | 1 | | | | 1 |
| 第一三共ケミカルファーマ (株) | | | 1 | | 1 | 東北エプソン(株) | | | | | 1 | 1 |
| ディップソール(株) | | | | 1 | 1 | (株)トプコン山形 | | | | | 1 | 1 |
| 東和薬品(株) | | 1 | 2 | 1 | 4 | (株)ニコン | | 1 | | | | 1 |
| 日弘ビックス(株) | | | 1 | | 1 | | | | | | | |
| 水澤化学工業(株) | 1 | | 1 | 1 | 3 | 【その他】 | | | | | | |
| 三菱ガス化学(株)新潟工場 | | 1 | | | 1 | アリオンテック(株) | 1 | | | | | 1 |
| ライオン(株) | | | 1 | | 1 | (株)キッツ | 1 | | | | | 1 |
| | | | | | | (株)高研 | | | | 1 | | 1 |
| 【石油・石炭製品】 | | | | | | 吉野石膏(株) | | 1 | | | | 1 |
| 極東石油工業(株) | 1 | | | | 1 | レンゴー(株)新潟工場 | | 1 | | | | 1 |
| 出光興産(株) | 1 | | | | 1 | レンゴー(株)八潮工場 | | | 1 | | | 1 |
| | | | | | | | | | | | | |
| 【金属製品】 | | | | | | 【卸・小売業】 | | | | | | |
| 東新工業(株)横浜工場 | | 1 | | | 1 | ナブコシステム(株) | 1 | | | | | 1 |
| | | | | | | | | | | | | |

資料7-2-④-15 続き

大学等への編入学状況一覧表

平成 25年 3月 11日現在

| 大学等名 年度・学科 | | 25年度 (25年3月卒業) | | | | |
|-----------------|--------|----------------|--------|--------|--------|---------|
| | | M | E | I | B | 計 |
| 鶴岡工業高等専門学校(専攻科) | | 5 (4) | 8 (4) | 8 (4) | 8 (4) | 29 (16) |
| 長岡技術科学大学 | | | | | 9 (3) | 9 (3) |
| 豊橋技術科学大学 | 工学部 | 3 (2) | 2 (1) | 1 (1) | | 6 (4) |
| 岩手大学 | 工学部 | 1 (1) | | | | 1 (1) |
| 千葉大学 | 工学部 | 1 (1) | | | | 1 (1) |
| 電気通信大学 | 情報理工学部 | 1 (1) | | | | 1 (1) |
| 筑波大学 | 情報学類 | | | 2 (0) | | 2 (0) |
| 新潟大学 | 工学部 | 2 (1) | | 2 (2) | | 4 (3) |
| 金沢大学 | 理工学域 | | | 1 (0) | | 1 (0) |
| 神戸大学 | 工学部 | | | 1 (0) | | 1 (0) |
| 都留文科大学 | | | 1 (0) | | | 1 (0) |
| 室蘭工業大学 | | | 1 (0) | | | 1 (0) |
| 合 計 | | 13 (10) | 12 (5) | 15 (7) | 17 (7) | 57 (29) |

※()内は推薦による入学で内数

資料7-2-④-15 続き

専攻科生の大学院等への進学状況一覧表

平成 25年 3月 11日現在

| 年度・専攻 大学院等名 | | 25年度 (25年3月卒業) | | |
|-------------------|--|----------------|----|------|
| | | ME | CB | 計 |
| 長岡技術科学大学 大学院 | | | 1 | 1 |
| 京都大学大学院 | | | 1 | 1 |
| 北陸先端科学技術 大学院大学 | | 1(1) | | 1 |
| 慶応義塾大学大学 院 | | | 1 | 1 |
| 山形大学大学院 | | 1 | | 1 |
| 合 計 | | 2(1) | 3 | 5(1) |

※()内は推薦による入学で内数

(出典：学生課資料)

(分析結果とその根拠理由)

就職対策について推進する組織があり、就職資料室も設置している。準学士課程1～4年生及び専攻科課程1年生に対して進路指導を実施し、教員が企業面談・訪問を行っており、また進学先と情報交換を行っている。就職率・進学率ともに100%である。

以上により、就職や進学などの進路指導を行う体制が整備され、機能している。

(2) 優れた点及び改善を要する点

(優れた点)

準学士課程、専攻科課程とも、全ての学生を対象として、適切な形で学習ガイダンスを実施している。学習上の相談、助言を行うためにオフィスアワーが設けられており、学生のニーズに応じて指導を行っている。

リフレッシュルームは、学生のコミュニケーションスペースとしての役割を果たしている。留学生スペースは、留学生のコミュニケーションの場として利用されている。

3年生以上の学生に対し、授業の中でTOEIC対策への支援を十分に行っている。その他の資格試験についても、授業の中で対策支援を行っている。

国際交流支援室が中心となって留学生への学習支援を企画、実施している。また、留学生のための日本語、日本事情の授業を開講し、チューターをそれぞれの留学生に配置して、日常生活や学習等に対するサポート体制をとっている。

障がいのある学生に対しては学生支援センターが中心となり、支援する体制が整備され、機能している。

課外活動では、後援会から支援を受け、学生の経費負担を軽減している。講習会等で、学生の安全・健康管理を徹底している。キャリア支援室による就職・進学サポート体制が充実している。

(改善を要する点)

特になし

(3) 基準7の自己評価の概要

準学士課程、専攻科課程とも、全ての学生を対象として、適切な形で学習ガイダンスを実施している。学習上の相談、助言を行うためにオフィスアワーが設けられており、学生のニーズに応じて指導を行っている。以上のことから、学生の自主的学習を進める上での相談・助言を行う体制が整備され、機能している。

図書メディアセンターは蔵書の数、種類ともに豊富であり、多くの学生が利用している。総合情報センター、製図室は授業時間外でも利用可能であり、学生の自主的学習への配慮がなされている。また、学寮自習室は多くの寮生が有効に活用している。リフレッシュルームは、学生のコミュニケーションスペースとしての役割を果たしている。留学生スペースは、留学生のコミュニケーションの場として利用されている。キャンパス生活環境等が整備され、効果的に利用されている。

学生からのニーズは、教育改善アンケート結果、授業アンケートの自由記述欄、将来構想・戦略会議委員と学生の意見交換会、本校ウェブページの意見箱で確認できる。

授業の中でTOEIC対策への支援を十分に行っている。その他の資格試験についても、授業の中で対策を行っている。国際交流支援室が中心となり学生の国際交流を奨励している。学生のニーズを適切に把握し、それを支援する体制が整備され、機能している。

国際交流支援室が中心となって留学生への学習支援を行っている。また、留学生のための授業を開講し、チューターを配置して、日常生活や学習等に対するサポート体制をとっている。編入学生に対しては、入学前、入学後に学習支援を行っている。障がいのある学生に対しては学生支援センターが支援を行っている。特別な支援が必要と考えられる学生への学習支援体制が整備されている。

本校では明確な活動目標を設定し、顧問教員他を適切に配置して支援を行っている。資金面においては、後援会から支援を受け、学生の負担を軽減している。また、学生に対して表彰を行っている。構内に課外活動を行うための設備が揃っている。講習会等で、学生の安全・健康管理を徹底している。学生会は、学生会担当教員の助言、指導の下で活動を行っている。課外活動に対する支援体制が整備され機能している。

共通の生活指導方針があり、クラス担任が個々の学生に対してきめ細かな指導を行っている。学生全体への生活指導は、学生委員会が行っている。鶴岡警察署の講師により、交通講話及び生活指導講演会を開催し学生の理解を深めている。学生支援センター相談室及び保健室は、生活相談を中心とした身体的・精神的な相談を行っている。一定の基準を満たした学生には、奨学金の周知・助言や授業料の減免を行い、経済的に支援している。学生の生活や経済面に係る指導・相談・助言を行う体制が整備され、機能している。

適切な学寮運営のための組織及び寮生の自治、親睦のための組織がある。学寮行事には、親睦だけでなく教育に資するものも含まれている。寮生は日課表に従って生活し、毎日一定の時間を学習に費やしている。学寮は、寮生が生活するのに必要な設備が整っており、耐震・トイレ改修工事などにより、寮生活がより快適となっている。学寮は学生の生活及び勉学の場として有効に機能している。

就職対策について推進する組織があり、就職資料室も設置している。準学士課程1～4年生及び専攻科課程1年生に対して進路指導を実施し、教員が企業面談・訪問を行っており、また進学先と情報交換を行っている。就職率・進学率ともに100%である。就職や進学などの進路指導を行う体制が整備され、機能している。